

松本歯科大学病理学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	ヒト抜去歯牙の根面齶蝕における BEL-CODE [®] を用いた光学式歯質硬度と臨床的重篤度および組織学的深達度の相関
研究責任者	病理学講座 村上 聡
研究期間	2024年9月1日～2029年3月31日
研究の目的・概要	本研究の目的は、歯の根にできたむし歯の進行度合いを客観的にまた定量できる検査方法を歯科用硬度測定装置 BEL-CODE [®] を用いて確立することです。
利用又は他機関に提供する情報	2010年1月から2020年12月に松本歯科大学病院で抜歯および抜歯を伴う手術を受けられた方の以下の試料・情報を利用します。 試料：抜去歯牙 情報：歯種
試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供する場合はその方法を含む)	抜去された歯の根にできたむし歯の硬さを歯科用硬度測定装置 BEL-CODE [®] にて検査し、歯の根にできたむし歯の組織学的な深さとの関係を調べます。
試料・情報を利用する者の範囲	・病理学講座 村上 聡 ・病理学講座 嶋田 勝光
問い合わせ先	松本歯科大学 病理学講座 教授 村上 聡 電話：0263-51-2092